

(社)新潟青年会議所 2005年度 卒業式

築きあげた志 進もう未来へ ～熱き情熱とともに～



2005年12月14日水曜日 新潟グランドホテルに於いて、(社)新潟青年会議所51回目の卒業式が行われました。本年度の卒業生は35名で在籍年数最短で3年から最長14年の皆様が無事卒業されました。オリエンテーション委員会の皆様による盛大な演出の中、卒業生入場にはじまり、恒例のスピーチが行われました。短い限られた時間内ではありますが、卒業生の皆様それぞれのJ.Cでの思い出などを熱く語り、メンバーはその思いに聞き入りました。そしてJ.Cシニアクラブ代表幹事の佐藤先輩による乾杯で歓談がはじまり、各テーブルでは卒業生をかこみメンバー、シニアクラブの皆様がJ.Cでの思い出や、感謝の挨拶などが熱く語られました。そして卒業生にとって現役最後の「若い我ら」がおこなわれ、瞬く間に時間が過ぎていきました。35名の卒業生の皆様本当におめでとうございます。

Q1. 入会時と今現在とは、J.Cに対する印象はどのように変わりましたか？

Q2. J.Cで最も印象に残っている活動または出来事はなんですか？

Q3. J.Cに携わったことで得たものは何ですか？

Q4. J.Cを卒業してから始めたいことはありますか？

Q5. J.C卒業にあたり、どなたに一番感謝の気持ちをお伝えしたいですか？

Q6. J.Cの現役メンバーに対してメッセージをお願いします。

	Q 1	大変失礼なことですが、入会時の印象と比べ、まじめな組織だと思いました。
	Q 2	昨年度50周年事業のテレビCM、ポスター、リーフレット等PR作業のお手伝いをさせていただいたこと。
	Q 3	多くの方とお知り合いになれば、視野や物事の考え方の幅を広げさせていただいたと思います。
	Q 4	現状は特に考えておりません。
	Q 5	強引にJC入会を進めて下さり、スポンサーでもある山本剛史先輩です。先にも書きましたが多くの方とお知り合いになれたこと、感謝しております。 木山理事長には、オリエンテーション委員長時、ドタキャンして申し訳なく思っています。
	Q 6	皆さん何かしらの目的のもとに入会されたと思いますが、その目的が果たされますように活動していただきたいと思います。
岡田 泰明 君 在籍年数 3年 生年月日 1965/3/15 入 会 2003/10		

	Q 1	入会時はヤバイ団体に入ってしまったと。そして今は、やっぱりヤバイ団体だったと思いながらも、入ってよかったと思っています3年間の最短JC活動だったので奥の奥の境地は分かりませんが、どんな機会も活かすか殺すかは本人次第だということを実感しました。
	Q 2	それは、仮入会員の時の子供みこしですね。みんなで一緒に「やり遂げる」経験を共有すると一気に親しくなるもんだとJCのしぐみに感謝です。
	Q 3	私は新潟出身じゃないので、交友関係は業務上の知り合いが多くを占めていました。そこで、人脈の幅を広げるためにJCに入会、その期待通りに日常の業務では知り合えない素晴らしい人々と出会えることが出来ました。また、入会中に転職もしてしまったので激動でしたね。
	Q 4	卒業したからというきっかけで始めるものはありませんが、今年仕事でアメリカに進出した関係でこれからは英会話に磨きをかけたいですね。
	Q 5	JC活動を経済的にも了承してくれた妻に感謝です。これからはJCで知った美味しいお店に妻をつれて行こうと思っています！
	Q 6	日本JCへの出向を強くお勧めします。新潟では味わえないネタ違いのパワーを感じることができる刺激的な場所です。日本JCで人脈と金脈をゲットして下さい！（私はゲットしました。）
小澤 剛 君 在籍年数 3年 生年月日 1965/6/22 入 会 2003/10		

	Q 1	訳も分らずの入会時。少しは分った今日このごろ。
	Q 2	入会年のJC!アカデミーと幹事をやらせていただいた年。
	Q 3	さまざまな人との出会い。大人になった。
	Q 4	禁煙。
	Q 5	JC活動で出会った全ての人。こんな私に優しくしてくれて本当にありがとうございました。
	Q 6	おもいっきり暴れてください！
小田島 学 君 在籍年数 8年 生年月日 1965/10/21 入 会 1998/10		

	Q 1	積極的にすれば得るものは沢山有る場所であり居心地もよくなる。
	Q 2	98国際アカデミー、03地区フォーラムIn新潟、そして本年度の委員会事業全て。
	Q 3	多くの先輩そして友人 経験を活かし役を演じられるようになりました。
	Q 4	肉体改造(入会前の体系に戻す)トレーニングジムに通うつもりです。
	Q 5	利根川 康博君 個人的に大変な時期にさりげなくフォローしてくれた心遣いと、生前の夜の一言が本年度オリエンテーション委員会の委員長を引き受けさせていただく決心となった。今でも不思議に思います。感謝です。一年早く卒業します。ありがとう。
	Q 6	とにかく参加して下さい。そして多くの仲間を作ってください。いつかは自分を助けてくれます。感謝の気持ちを忘れずに一年一年の思い出を作ってください。
小野 剛史 君 在籍年数 11年 生年月日 1965/8/9 入 会 1995/10		

	Q 1	凄いい人たちの集まる団体。最初も今も。
	Q 2	日本JC経営資質向上委員会の副委員長として出向し、日本の各地をまわったこと。
	Q 3	さまざまな価値観、考え方。
	Q 4	素晴らしい家庭を目指します。
	Q 5	JC生活の6年間、様々な事業で共に汗を流してくれた全ての方々に感謝しています。
	Q 6	声を掛けられたら「はい」といってみましょう。すべてはそこから始まります。
金井 利郎 君 在籍年数 6年 生年月日 1965/5/22 入 会 2000/10		

 蒲澤 崇 君 在籍年数 8年 生年月日 1965/8/21 入 会 1998/10	Q 1	入会1～年は、とにかく事業を成功させてこそナンボの世界と考えていました。最後の2～3年は、結果ではなく、そこに行き着くまでの過程で、どれだけ苦労するかが重要なんだと思うようになりました。
	Q 2	05日本経営者資質向上委員会出向 05次世代育成委員会でのサンドクラフト事業
	Q 3	沢山の人に出会い、考え方、行動のタイミング、力の入れ方・抜き方、人の動かし方を学びました。自己アピール力が足りないこと、人を説得する表現力の足りないことを痛感し、努力してきました。しかし、残念ながらまだまだです。
	Q 4	自社の経営資質向上
	Q 5	今まで私の失敗や穴を何の文句も言わずにフォローしてくれたすべてのメンバーへ「本当にご迷惑をおかけしました。本当にありがとうございました。」
	Q 6	あなたの目の前ある事、JC・会社・プライベート等全てにおいて積極的に行動してみてください。私はそれができませんでした。後悔の念でいっぱいです。

 木伏 信一朗 君 在籍年数 6年 生年月日 1965/11/6 入 会 2000/10	Q 1	入会当時は単純によくお酒を飲む会だと思っていました。今となってみれば6年間という短い時間ではありましたが、日々理解が深まるにつれ社会から担っている役割等から、無くてはならない組織であると思っていますしこれからもそうでなければいけないのだと思います。
	Q 2	仮入会時のゴミ拾い、2000年カウントダウン、新潟JC50周年などの節目の行事 毎年変わる委員会メンバーとの交流
	Q 3	友達と体脂肪
	Q 4	特に新しく始めたい事はありませんが、家族や仕事をより良いものにしていきたい。
	Q 5	今まで共にした委員長始めメンバーの皆さん、何かとお世話になりました。一足先に私は卒業させて頂きますが、皆様方におかれては健康に留意し、仕事にJC活動に活躍される事を期待しております。
	Q 6	同上

 木山 光 君 在籍年数 10年 生年月日 1965/4/28 入 会 1996/10	Q 1	いろんな意味で良い印象に大きく変わりました。
	Q 2	2005年1年間を通じて理事長という立場をさせていただいたことです。
	Q 3	得たものはあまりにも多くて一言では語り尽くせません。とにかく皆様に「感謝」しております。
	Q 4	ガレーライフ
	Q 5	家族です。「ありがとう、でも来年も直前あるから、よろしく！」
	Q 6	社会起業化として、新潟のために頑張ってください。

 熊倉 竹明 君 在籍年数 9年 生年月日 1965/5/9 入 会 1997/10	Q 1	特にありません。
	Q 2	はばたけ21 人的支援等・・・
	Q 3	人脈が広がった事。
	Q 4	特にありません。
	Q 5	家族(家を留守がちにしてすいませんでした。今後の家族サービスがんばります。)
	Q 6	時間の許す限りJC活動に参加して下さい。(何か得るものが必ずあると思います。)

 栗野 勝 君 在籍年数 12年 生年月日 1965/12/1 入 会 1994/9	Q 1	入会時94年頃は体育会系のイメージがあった。現在はIT化に伴いスマートなイメージに変わった。
	Q 2	95年涉外特別にて済州島でモチをついたり、酒をふるまったりした事。
	Q 3	研修系にいた時、マインドマップを習い、ビジネスでも利用している。
	Q 4	仕事一本
	Q 5	妻へ 色々とJCの仕事を外注にさせてすみませんでした。
	Q 6	34～35才位になると体質が変わったりして病気とかになったりします。くれぐれも自愛の程を・・・

 小杉 純仁 君 在籍年数 3年 生年月日 1965/7/31 入 会 2003/10	Q 1 在籍が3年しかいなかったせいか、あまり変わっていません。 Q 2 板橋JCと汝矣島JCとの国際交流。 Q 3 JCでしか体験できない色々な経験ができたこと。 Q 4 国家資格の試験勉強。 Q 5 家族。もう無理はかけられません。 Q 6 体が資本です。自分なりに健康に気をつけて、楽しいJCライフを過ごしてください。
 小林 太 君 在籍年数 3年 生年月日 1965/2/20 入 会 1993/10	Q 1 私が入会時、JCは義理と人情の印象が強かったのですが、最近は希薄になってきたと感じます。それだけ、同期が卒業してそう感じる機会が少なくなったからだと思うところです。 Q 2 監事を経験させて頂いた2004年です。正直、講評させて頂くほど器は大きくありませんから随分と気の張った一年間でした。 Q 3 JCという組織に携わることで、組織論を身をもって学ばせて頂きました。組織を運営する上での理念の重要性、そして行動することで素晴らしい達成感を味わうことが出来ました。 Q 4 息子たちというんな意味で触れ合う時間を作り出したいですね。あと、暇とお金があったら久しぶりにパソコンでも自作したいと思うところです。 Q 5 家族そして会社に、「JCを続けさせてくれてありがとう」と、感謝申し上げたいと思います。12年間の忍耐とご負担に本当に平身低頭です。 Q 6 JC現役の時しか出来ないことが必ずあるはずです。それをしっかり見つけていただき、情熱を持ってやり遂げて下さい。
 小見 毅 君 在籍年数 5年 生年月日 1965/8/18 入 会 2001/10	Q 1 体育会系右翼団体から、全国にネットワークのある研修団体へと印象が変わった。 Q 2 2004年度新潟ブロック協議会へスタッフで出向したこと。またその年に、水害、震災で多くの仲間が被災してしまったこと。 Q 3 時間の使い方、人との出会い、自ら行動を起こすことの重要性。体重ほどではないが、人間の幅が多少広がった。 Q 4 特になし、今まで学んだことを深めたい、人生においても、仕事においても。 Q 5 スポンサーになっていただいた小林元彰先輩、斎藤聖治君、2002年に幹事にいただいた野俣剛直先輩、それと家族の協力。 Q 6 JCの何でもよいですが、携わった事業に前向きにチャンスととらえ取り組んでください。ご活躍をお祈り申し上げます。
 斎藤 聖治 君 在籍年数 10年 生年月日 1965/12/25 入 会 1996/10	Q 1 夜の古町活性化団体だと思っていましたが・・・ Q 2 ラスト専務 火の1年6ヶ月間 Q 3 パソコン技術を習得し、資料体裁オタクになり、おしゃべりになり、筋肉が落ち、脂肪が増えました。 Q 4 沖縄三味線 津軽三味線 Q 5 私に関わった全ての皆様へ・・・ご迷惑をおかけしました。また遊んでね。 Q 6 「おきよびー探検隊」を頼みます！
 酒井 康弘 君 在籍年数 12年 生年月日 1965/12/30 入 会 1994/9	Q 1 入会時は雲の上のような先輩に囲まれてひたすら走っていました。現在は時と場所を選んで走れるようになった気がします。 Q 2 GTSモンゴルに関わった前後の全ての出来ごと。 Q 3 多種多様でかけがえのない友人 Q 4 手帳をプライベートな遊びや飲み会の約束だけで埋める。 Q 5 家族と社員とJCでであった全ての友人に感謝します。そして12年間遊びほうけた夜に耐えた自らの体力に感謝しています。 Q 6 今後古町や駅前で僕をみかけても声を掛けしないで下さい。でもたまに僕が誘いの電話した時にはちゃんとつきあって出てきて下さい。

	Q 1	本当にまじめに会議をし、また行動に移るというすばらしい団体で、単に懇親会だけの団体ではなかった。
	Q 2	今年のサマコンでの下痢。
	Q 3	友情。ちょっとだけ几帳面になったこと。
	Q 4	結婚
	Q 5	スポンサーである中山真先輩、大田健一先輩。
	Q 6	「体が資本です。大切に…」と言いたところですが、「体が資本です。鍛えましょう。」
佐藤 健 君 在籍年数 5年 生年月日 1965/4/20 入 会 2001/10		

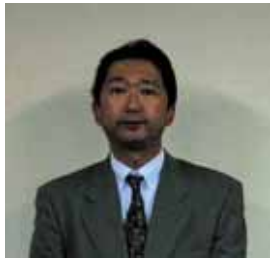
	Q 1	特に変わらない
	Q 2	本年度次世代育成委員会の8月担当例会「サンドクラフトin新潟」での子供、大人達がひとつのテーマに向かって熱中しひさびさにみんなで汗を流した例会で、3日前の天気予報が台風直撃であったこと。
	Q 3	いろいろな方とお知り合いになり、人脈が広がった。自分自身どのように変わったかは、わからない。
	Q 4	特にありません
	Q 5	スポンサーの皆様並びにJCメンバー
	Q 6	体を大事に、仕事も大事に、家族も大事に頑張ってください。
椎谷 周平 君 在籍年数 13年 生年月日 1965/7/1 入 会 1993/10		

	Q 1	入会時は、体育会的な組織で先輩が頑張っている姿を見てすごいという印象だったのですが、今でもその印象は変わりません。
	Q 2	2002年に仙台でASPACが開催されたとき、思いがけず大学の同級生数人に会い、その後それがきっかけで同窓会をしたことかな。
	Q 3	すばらしい人達に数多く出会えたことです。
	Q 4	仕事に専念したいと思います。
	Q 5	JC活動をすることによって、会社の社員には迷惑をかけたと感じています。卒業後はJCでの経験をいかして仕事に専念したいと思います。
	Q 6	JCで得られる体験、そして人脈は本当に貴重なものであると思います。時間の許す限り活動に参加して多くのすばらしい仲間と出会ってください。ただ仕事と家庭とのバランスも忘れないで活動してください。
渋井 信之 君 在籍年数 6年 生年月日 1965/6/4 入 会 2000/10		

	Q 1	入会時はボランティア団体が社交クラブ的な団体と思っておりました。現在は自己を高め、自分だけでなく新潟を、日本を考えている「志」、そして器の大きい方が大勢だなと実感しております。
	Q 2	2002年卒業式での活動と、そのときの自分自身の状態。
	Q 3	一番は勇気、そして友情と愛…たくさんありすぎて書ききれません。
	Q 4	さしあたっては趣味をもつこととスポーツかな…志と戦略をもって人の役に立ち、感謝の声が直接感じられる事業。
	Q 5	JC活動を理解し、支えてくれた家族。言葉では言い切れないくらい感謝しております。寛大なる気持ちで勉強させてもらってを自己の成長に繋がります。
	Q 6	楽しく真剣に失敗を恐れず！
菅原 正憲 君 在籍年数 4年 生年月日 1965/6/6 入 会 2002/10		

	Q 1	特に変わりません
	Q 2	一分間スピーチ
	Q 3	多くの友人
	Q 4	釣り
	Q 5	妻 大変ご迷惑をおかけしました。
	Q 6	無理せずほどほどに
杉谷 浩一 君 在籍年数 9年 生年月日 1965/2/21 入 会 1997/10		

	Q 1	あまり変わっていないと思います。
	Q 2	全部です。
	Q 3	変わったかどうか自分ではよくわかりません。
	Q 4	今はありません。
	Q 5	お世話になった先輩の方々、ありがとうございました。
	Q 6	お世話になりました。ありがとうございました。
高橋 和美 君 在籍年数 12年 生年月日 1965/6/19 入 会 1994/9		

	Q 1	入会時は、なんでこんなことをするのか、よく分らない団体。今現在は、地域にとって不可欠な存在。
	Q 2	お手伝いとして観客を誘導しながら昼・夜とも観ていた「パーフェクトファミリー」です。
	Q 3	人との出会い。多くの方々にお世話になっていることをあらためて認識しました。
	Q 4	芸のひとつでも身に着けたいと思います。
	Q 5	直接ご本人に伝えるのは恥ずかしいのですが、木戸敏雄先輩です。いろいろとご迷惑をお掛けしました。でもお互い様でしょうか。
	Q 6	持ちつもたれつ、人とのつながりを大切にしていきたいと思います。
田村 淑文 君 在籍年数 9年 生年月日 1965/11/11 入 会 1997/10		

	Q 1	入会時は、とにかく体育会系の所だと。現在は、やはり同じ志を持った一つの学校のような場所でしょうか。
	Q 2	2002年に新潟ブロック協議会へ出向し、佐渡で委員会を行ったこと、佐渡JCの方に、地元の方しかいない名所を数々案内していただきました。
	Q 3	得たものは友人の幅が広がった事です。変わったものというか、変わってしまった事は夜の○○(想像してください。)になってしまったこと。
	Q 4	家族サービス、禁酒、禁煙、禁欲!
	Q 5	やはり、女房だと思います。(いろいろウソついてごめんなさい。)
	Q 6	活動していく上で、どんな形にせよ必ず得るものが1つはあるはずです。それを人生の種にしていってください。がんばって。
中島 正巳 君 在籍年数 5年 生年月日 1965/4/17 入 会 2001/10		

	Q 1	入会時には5年で充分だと思っていたが、いざ卒業を目前にすると、来年以降どうしてよいのかわからないほどJCが好きになっていること・・・
	Q 2	新潟まつりの行列指導及び、夕日コンサートの警備等イベントへの参加
	Q 3	異業種の方々との交流で、様々な経営理念を持たれる方々の貴重な意見
	Q 4	特になし
	Q 5	入会してからお会いした沢山の方々、本当にありがとうございました。
	Q 6	
中村 宏樹 君 在籍年数 6年 生年月日 1965/4/25 入 会 2000/10		

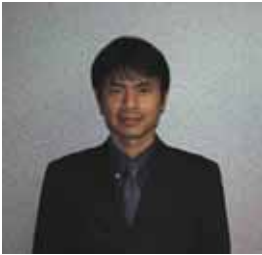
	Q 1	特に変わりません。
	Q 2	2005年11月例会の6時間に及んだ司会です。
	Q 3	少しアルコールを飲めるようになったこと。
	Q 4	結婚して子育て???
	Q 5	関わった全ての人に感謝します。(ありがとうございました。)
	Q 6	無理せず頑張ってください!
西久保 勝郎 君 在籍年数 3年 生年月日 1965/7/15 入 会 2003/10		

	Q 1	入会時:古町で金を使う道楽者の集まり。現在:ボランティア精神にあふれるものの集まり。
	Q 2	先の11月例会で発表された「社会事業プランコンテスト」の充実した内容と6時間に及ぶ例会の時間の長さ。
	Q 3	顔が広くなった。
	Q 4	もっと顔を広くしたい。
	Q 5	独身なので自分でしょうか？
	Q 6	消費者金融のCMではありませんが、バランス(私生活と)C生活の時間)を図ってください。
西村 克広 君 在籍年数 7年 生年月日 1965/4/7 入 会 1999/10		

	Q 1	入会時は暇人や物好きの集まりと思っていましたが、現在は時間を上手に使い「濃い人生」をおくる、自分にとってお手になるような人と知り合える会、かなあ。
	Q 2	自分の中では、順番をつける事は大変難しく「最も」と簡単に答えることはできません。多くの人の期待を受けてという意において、昨年の50周年関連の事業をやり遂げることが出来たこととさせていただきます。
	Q 3	多くの得難い友人を得て、その人達のアドバイスに耳を傾けることの出来る自分へ変わることが出来た。
	Q 4	誘われてるので「ゴルフ」としておきます。
	Q 5	2の質問同様、「最も」とか「1番」てのは難しいです。家族や社員は勿論、ご指導いただいた先輩や友人、そして昨年の50周年においてはご協力いただいたすべてのLOMメンバーに感謝申し上げます。11年間本当にありがとう。
	Q 6	受身にならず、自分を試す意味で事業だけではなく人と向かい合って欲しいと思います。人の考えを聞いたり、自分の考えを述べたりする事が研鑽につながると思います。有意義な)Cライフを送ってください。
萩野 光宣 君 在籍年数 11年 生年月日 1965/6/16 入 会 1995/10		

	Q 1	年々新しいことにチャレンジしていて良いと思います。
	Q 2	同期のみんなと遊び、合併新潟市を考え、経営品質の考え方を学び、50周年記念事業に参加し、社会起業家に感動したことです。
	Q 3	同世代のみんなが、色々考え方をもち実行していることに刺激をうけました。
	Q 4	5年間で学んだことをすべての活動に活かしていきたいです。
	Q 5	同期の三戸部さん、5年間の内一度も打合せなしに、4年もいっしょで良縁でした。また、5年間でもっとも多く酒を飲みエンドレスの話に付き合ってもらってありがとうございました。更なるご活躍をお祈りいたします。
	Q 6	自分の目標を持ち、情熱をもって飛躍できたら最高でしょう。
畑野 晋一 君 在籍年数 5年 生年月日 1965/4/20 入 会 2001/10		

	Q 1	学生時代とは違い、社会人として勉強のできる最高の場所です。
	Q 2	最後の委員会事業「日韓少年スポーツ交歓会」です。
	Q 3	多くの仲間と社会は自分たちで創るものだと。物事に対しての積極性。
	Q 4	勉強したことから現実的に事業として活動させてみたいプランは多数。
	Q 5	やはり最後の委員会メンバー皆さんに感謝します。わがままばかり言って迷惑かけました。最高の経験と思い出を頂きまして心より感謝いたします。有難うございました。
	Q 6	「自分の人生の中で一番有意義な時間を過ごせる場」と感じます。多くの仲間と事業に向かい邁進し達成感という感動を得る！ひとつでも多くの感動を経験できるよう頑張ってください。
花野 友之 君 在籍年数 3年 生年月日 1965/3/2 入 会 2003/10		

	Q 1	入会当初はインバクトのある集団だと思いましたが、次第に慣れてきました。
	Q 2	アスパックで海外に行ったこと。
	Q 3	同世代のいろいろなタイプの人達と出会ったこと。
	Q 4	特になし
	Q 5	会社と家族。有難うございました。
	Q 6	有意義な活動をして下さい。
廣川 功 君 在籍年数 8年 生年月日 1965/7/24 入 会 1998/10		

	Q 1	地元で轟くオヤジ集団から、世界にはばたく志士の学び舎に変化しました。
	Q 2	すみません、ひとつには絞れません。年度ごとの私的キーワードは、99年は同期の顔、00年は、土田委員長のFAX、01年は坂井委員長のお人柄、02年は、4月20日(今も深謝)、03年は権平委員長と臨んだ正副理事長会議、04はパーフェクトファミリーの練習、05年は個性溢れすぎのメンバーです。
	Q 3	メンバーと過ごした時間です。これからの人生を歩む上で欠かせない人に、沢山出会いまた影響を受けました。友と分か
	Q 4	会う貴重な時間や集う喜びを得て、自分も向上しようと思えることができました。
	Q 5	ロック&ブルース・ギタリストとしての精進と全国ドライブの旅。(要はギター道楽とクルマ道楽)
	Q 6	あっ、それと(もっと)しなやかな身体づくり。
藤田 英樹 君 在籍年数 7年 生年月日 1965/9/9 入 会 1999/10		

	Q 1	新潟のために、すばらしい事を行っているんだと、再確認しました。
	Q 2	「はばたけ21」の支援活動です。また、今年の委員会事業8月例会「サンドクラフトin新潟」暑く熱い野外例会でした。
	Q 3	JCに入会して、まず仲間(友達)が増えたことが1番得たことです。
	Q 4	入会以来、4年間かかわってきた「はばたけ21」の活動に新たな気持ちで参加していきたいです。
	Q 5	もちろん、妻です。4年間、迷惑をおかけしました。
	Q 6	力を合わせて、新潟のため日本の未来のために頑張ってください。
本間 栄一 君 在籍年数 5年 生年月日 1965/3/14 入 会 2001/10		

	Q 1	入会前に聞いた話とは大違い。まるで地獄のような感じ(質問に対する認識が間違っているかもしれません。)
	Q 2	2000年 カウントダウン
	Q 3	たくさんの友人
	Q 4	特になし
	Q 5	スポンサー及び在籍した委員会のスタッフの皆様何とか卒業できそうです。ありがとうございました。
	Q 6	出来る時に頑張ってください！
若槻 勉 君 在籍年数 7年 生年月日 1965/10/9 入 会 1999/10		

	Q 1	入会時も今もいろいろな面で凄い組織・団体だと思うことに変わりはありません。
	Q 2	思い出せる事業すべて。
	Q 3	多くの仲間や物事に対する目的意識など・・・ 沢山得ることができました。
	Q 4	ダイエット
	Q 5	涌井洋子(カミさん)。今まで好き勝手ばかりさせてくれてありがとうございました。感謝しています。
	Q 6	ちょっとだけ？精一杯？背伸びして頑張ってください！
涌井 秀栄 君 在籍年数 14年 生年月日 1965/8/30 入 会 1992/9		

	Q 1	入荷工前は、“お遊び集団”だと思っていました。現在は、社会をよく変革しうる可能性を持つ組織だと確信しています。
	Q 2	2003年藤沢国際アカデミーに参加したこと。翌年の2004年に国際アカデミーに出向したこと。
	Q 3	友情。
	Q 4	
	Q 5	私を成長させてくださった、すべての出会いに感謝しています。
	Q 6	JCと仕事を両立させ、日々大切に生きてください。広い世界に触れ、多くの考え方を受け入れ深く豊かな20代・30代にしてください。
渡邊 二三枝 君 在籍年数 12年 生年月日 1965/12/30 入 会 1994/9		